

学習指導要領		都立竹台高校 学カスタンダード
<p>(1) 現代の政治</p> <p>現代の日本の政治及び国際政治の動向について関心を高め、基本的人権と議会制民主主義を尊重し擁護することの意義を理解させるとともに、民主政治の本質について把握させ、政治についての基本的な見方や考え方を身に付けさせる。</p> <p>ア 民主政治の基本原則と日本国憲法</p> <p>日本国憲法における基本的人権の尊重、国民主権、天皇の地位と役割、国会、内閣、裁判所などの政治機構を概観させるとともに、政治と法の意義と機能、基本的人権の保障と法の支配、権利と義務の関係、議会制民主主義、地方自治などについて理解させ、民主政治の本質や現代政治の特質について把握させ、政党政治や選挙などに着目して、望ましい政治の在り方及び主権者としての政治参加の在り方について考察させる。</p> <p>イ 現代の国際政治</p> <p>国際社会の変遷、人権、国家主権、領土などに関する国際法の意義、国際連合をはじめとする国際機構の役割、我が国の安全保障と防衛及び国際貢献について理解させ、国際政治の特質や国際紛争の諸要因について把握させ、国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について考察させる。</p>	<p>●政治単元の学習にあたり、政治とは何かを認識させる。社会契約説の内容や社会契約説を唱えた思想家の考え方について理解させる。</p> <p>●法とは何かを考えさせ、その上で法の支配の歴史を理解させる。</p> <p>●18～19世紀における人権論の歩みを学ぶとともに、社会権が確立した歴史と人権の国際化が進んだ現状や人権に関する条件について理解させる。</p> <p>●議院内閣制と大統領制の特徴、政治機構を理解させる。</p> <p>民主政治の歴史的展開が理解できているか、現在の民主主義の特徴を認識できているか。考査とレポート、授業時の発言等で評価する。</p> <p>●憲法とはどういったものかについて認識させ、日本国憲法の成立過程や内容について、大日本帝国憲法との比較も行いながら理解させる。</p> <p>●人権保障の意義を深く認識させ、判例について考察させる。また、憲法に規定されている自由権や社会権などについて学ぶとともに新しい人権についても理解させる。</p> <p>●憲法前文や第9条の精神をふまえつつ、自衛権の違憲・合憲論、日米保安のあり方や、PKOや自衛権の海外派遣をめぐる問題について深く考えさせる。</p> <p>人権保障の意義を深く理解できているか。憲法の理念について理解できているか。 考査とレポート、授業時の発言等で評価する。</p>	

学習指導要領		都立竹台高校 学カスタンダード
<p>(2) 現代の経済</p> <p>現代の日本経済及び世界経済の動向について関心を高め、日本経済のグローバル化をはじめとする経済生活の変化、現代経済の仕組みや機能について理解させるとともに、その特質を把握させ、経済についての基本的な見方や考え方を身に付けさせる。</p> <p>ア 現代経済の仕組みと特質 経済活動の意義、国内経済における家計、企業、政府の役割、市場経済の機能と限界、物価の動き、経済成長と景気変動、財政の仕組みと働き及び租税の意義と役割、金融の仕組みと働きについて理解させ、現代経済の特質について把握させ、経済活動の在り方と福祉の向上との関連を考察させる。</p> <p>イ 国民経済と国際経済 貿易の意義、為替相場や国際収支の仕組み、国際協調の必要性や国際経済機関の役割について理解させ、グローバル化が進む国際経済の特質について把握させ、国際経済における日本の役割について考察させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●経済活動について理解させ、資本主義経済の特徴とその発達の歴史、経済思想の歩みについて認識させる。</li> <li>●資本市場、商品市場を実感するために株式学習ゲームを通期で実施する。</li>   <li>●グローバル化、情報化、新自由主義など現代の経済の特徴を理解させる。</li>   <li>●三つの経済主体と経済活動の流れを理解させる。経済主体の一つである企業の役割や活動、株式会社の特色について理解させ、企業の社会的責任について考察させる。</li>   <li>●市場経済における需要と供給のしくみについて理解させ、市場経済の問題点や競争を阻害する要因について考えさせる。</li> </ul> <p>経済活動について経済活動を把握するための指標について理解させるとともに、景気変動や市場経済の問題点を理解できているか。考査とレポート、授業時の発言等で評価する。</p>	

学習指導要領		都立竹台高校 学カスタンダード
<p>(3) 現代社会の諸課題</p>	<p>政治や経済などに関する基本的な理解を踏まえ、持続可能な社会の形成が求められる現代社会の諸課題を探究する活動を通して、望ましい解決の在り方について考察を深めさせる。</p> <p>ア 現代日本の政治や経済の諸課題 少子高齢社会と社会保障、地域社会の変貌と住民生活、雇用と労働を巡る問題、産業構造の変化と中小企業、農業と食料問題などについて、政治と経済とを関連させて探究させる。</p> <p>イ 国際社会の政治や経済の諸課題 地球環境と資源・エネルギー問題、国際経済格差の是正と国際協力、人種・民族問題と地域紛争、国際社会における日本の立場と役割などについて、政治と経済とを関連させて探究させる。</p>	<p>●グローバル化が進むなかで日本の農業が抱える問題点を理解させ、農産物に対して自由貿易をとるべき保護貿易をとるべきかを考えさせる。また、将来の日本の農業のあり方についても考えさせる。</p> <p>●発展途上国の現状や国連など国際機関の取り組みについて調べさせ、経済援助の意義と問題点を全体で討論させる。先進国と途上国に分かれてロールプレイを行う。</p> <p>T P Pなどに関連させて農業の自由化について肯定側と否定側に分かれてディベートも行う。考査とレポート、授業時の発言等で評価する。</p>